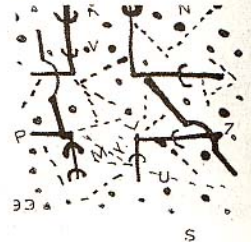


なごや東版



WHERE ?

田中 茂生

行動美術協会

ニュース、情報は下記へ

社会部

052-231-1650・5919

Eメール

shakai@chunichi.co.jp

瀬戸支局 〒489-0809

瀬戸市共栄通4-8

0561-82-3121 Fax 82-5316

日進通信部 〒470-0124

日進市浅田町平子5-4

052-802-6133 Fax805-0217

春日井支局

0568-81-2036 Fax 81-2797

犬山通信局

0568-61-2612 Fax 61-2613

「フェロシルト」尾張旭と長久手でも

水は安全？住民に不安

有害物質が検出された土壌埋め戻し材「フェロシルト」が長久手町前熊と尾張旭市城山町の、いずれも粘土採取跡地の造成地で使われていたことが二十七日分かり、住民に不安の声が広がった。

(鈴木 智重)

調査や撤去要請へ

長久手町の造成地は約二千六百平方メートルで、愛・地球博(愛知万博)長久手会場にほど近い山林内。約一万三千平方メートルが露出

の石原産業の担当者が現場でボーリング調査をするという、町環境課は「シートで覆うなど周辺に飛散しないようするとともに、早急な全量撤去を要請したい」とする。近くに住む主婦(金)は「井戸水で生活しているので気持ち悪くて仕方がない」と心配していた。

一方、尾張旭市の造成地は約五千平方メートルで、谷口幸治市長の母が所有する。覆土されているため使用量は分かっておらず、市環境課は「県を通じて量の特定などを石原産業に指示している」と話している。

し、近くを農業用水が流れているため、町は四方面で土壌と水質の調査をしている。二十八日午前、製造元

一部でフェロシルトがむき出しになっている造成地＝長久手町前熊で

